

2010年度(平成22年度)

早稲田大学大学院政治学研究科  
入学試験要項(4月入学)

博士後期課程

早稲田大学

## 目 次

1. 博士後期課程.....	- 2 -
2. 募集人員.....	- 2 -
3. 出願資格.....	- 3 -
4. 出願手続.....	- 4 -
5. 出願書類.....	- 8 -
6. 入学試験.....	- 9 -
7. 入学手続.....	- 10 -

次の資料は、別資料として配布しております。必要に応じて当研究科ホームページからダウンロードして入手してください。

1. 博士後期課程入学試験受験資格照会申請書
2. 入学志願票（博士後期課程用）
3. 研究計画書[所定用紙]
4. 履歴書[所定用紙]
5. 入学志願票記入上の注意および記入コード
6. 出身大学学校コード
7. 研究指導一覧表
8. 早稲田大学入学時ローンならびに利子補給奨学金申し込みについて（博士後期課程用）

## 1. 博士後期課程

政治学研究科では、2010年度より博士後期課程政治学専攻をコース制に移行し、従来の政治学専攻を政治学コースとし、ジャーナリズムコースを新設いたしました。

政治学コースについては、出願の際に志望する「研究領域」名を届け出ていただき、入学後にその「研究領域」に所属する教員と協議して、指導教員を決めることとなります。出願の際、希望する指導教員がある場合には、その名前を記入することができますが、希望に沿えないこともありますのでご了承ください。

### ○政治学コース

研究領域	主要な研究分野	研究の特徴
現代政治	政治学, 現代政治分析, 数理・計量分析, コミュニケーション, メディア	現代の政治現象を分析し説明するための基礎理論および多様なアプローチを習得・研究し, それらに応用する。
政治思想	政治思想, 政治思想史, 憲法	規範的な政治理論と憲法に具体化された理念を合わせて習得・研究し, 過去および現代の政治思想や理念を解明する。
比較政治	比較政治, 地域研究, 日本政治史, 日本政治思想史, 西洋政治史	比較政治・地域研究の理論・方法と政治史の理論・方法を合わせて習得・研究し, 現代社会を学際的に分析する。
国際関係	国際政治, 国際関係	現代の国際関係を分析し説明するための基礎理論および多様なアプローチを習得・研究し, それらに応用する。
公共政策	行政学, 自治行政, 国際行政, 政治制度, 行政法	現代の行政現象を分析し説明するための基礎理論および制度・法理論を習得・研究し, それらに応用する。

### ○ジャーナリズムコース

主要な研究分野	研究の特徴
ジャーナリズム	ジャーナリズム研究者およびジャーナリスト・エディターを養成するとともに、高度に専門的なジャーナリストを養成することを目的とする。

## 2. 募集人員

研究科	専攻	コース	入学試験区分	募集人員
政治学研究科	政治学専攻	政治学コース	一般入学試験	若干名
			外国人留学生入学試験	若干名
		ジャーナリズムコース	一般入学試験	若干名
			外国人留学生入学試験	若干名

### 3. 出願資格

- ①修士の学位を得た方および入学時までには修士の学位取得見込みの方。  
(修士号の種類(出身大学院)は問いません。)
  - ②外国において修士の学位またはこれに相当する学位を修得した方。
  - ③大学卒業後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した方で、当該研究成果等により、当研究科において修士学位を修得した方と同等以上の学力があると認められた方。
  - ④旧教育制度修了者、各種大学校卒業者で、文部大臣が大学院を修了した者と同等以上の学力があると認めた方。
- \*その他①～④に該当しない方でも当研究科が独自に大学院を修了したと同等以上の学力があると認める場合もございますので、政治学研究科事務所にお問合せください。
- \*身体機能の障害により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、政治学研究科事務所にお問い合わせください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問い合わせください。

#### 外国人留学生の資格について

日本以外の国籍をお持ちの方は、これまでの学校教育をどこで受けられたか、出願時にどこに居住しているかによって、つぎのように外国人留学生入学試験への出願の可否や出願窓口が異なります。

#### 外国人学生(出願窓口:政治学研究科)

外国において通常の課程による16年の学校教育を修了したのち、日本の大学院で修士の学位を取得(取得見込)した日本以外の国籍をお持ちの方、またはこれに準ずる方。または、外国において通常の課程による12年の学校教育を修了したのち、日本の大学および大学院で学士と修士の学位を取得した日本以外の国籍をお持ちの方、またはこれに準ずる方。(以下、外国人学生と称する)

⇒本要項に従って外国人留学生入学試験に出願することができます。出願窓口は政治学研究科です。

#### 外国学生(出願窓口:国際アドミッションズオフィス)

外国において修士号に相当する学位を取得した日本以外の国籍をお持ちの方、またはこれに準ずる方(以下、外国学生と称する)。

#### 国内出願(日本国内居住者の場合)

出願窓口は早稲田大学国際アドミッションズオフィスになります。「外国学生のための大学院入学試験要項」にしたがって出願してください。書類選考に合格した方には、あらためて本要項にしたがって外国人留学生入試の受験手続を行うよう案内が送付されます。

※国際アドミッションズオフィス出願期間:2009年12月1日～18日

#### 国外出願(日本国外居住者の場合)

出願窓口は早稲田大学国際アドミッションズオフィスになります。「外国学生のための大学院入学試験要項」にしたがって出願してください。(2010年度4月入学の出願はすでに終了しております。)国外出願による政治学研究科の博士後期課程入学試験では、受験のための来日を求めず書類選考のみにより合否を決定します。

## 4. 出願手続

### (1) 出願期間

#### 政治学コース

出願期間		STEP1	STEP2	STEP3
		2009年12月 1日(火) ～ 2009年12月 18日(金)	2009年12月12日(金) ～ 2010年1月6日(水)	2010年2月4日(木) ～ 2010年2月5日(金)
対 象		出願窓口		
一般入試受験生 および外国人学生 *前頁の出願資格を よくお読みください。	2006年4月以降当研究科入学者で分析手法認定試験合格者	×	×	○
	2006年4月以降当研究科入学者で分析手法認定試験不合格者または未受験者	×	×	○
	2005年4月以前の当研究科入学者で修士学位取得の方のうち修士論文評価が基準以上の方(注)	×	×	○
	当研究科で2005年4月以前入学者で修士論文評価が基準未満の方(注)	×	○	○
	当研究科以外で修士学位取得の方	×	○	○
外国学生 *前頁の出願資格を よくお読みください	外国在住	2010年度の出願受付は終了しました。		
	日本在住	仮出願		書類選考合格者のみ ○

「×」…手続不要, 「○」…要手続

- (注意) 1. STEP1では、出願資格の確認および書類審査を行います。STEP2では、当研究科にて修士論文の再審査を行いません。STEP1またはSTEP2における審査の結果、出願(STEP3)をお断りする場合があります。
2. 当研究科で修士学位を取得された方で、修士論文の評価が、博士後期課程入学試験の受験資格の基準に達しているか否かについては、当研究科事務所にお問い合わせください。

## ジャーナリズムコース

出願期間		STEP1	STEP2	STEP3
		2009年12月 1日(火) ～ 2009年12月 18日(金)	2009年12月12日(金) ～ 2010年1月6日(水)	2010年2月4日(木) ～ 2010年2月5日(金)
対 象		出願窓口		
		国際アドミッションズオフィス	政治学研究科	政治学研究科
一般入試受験生 および外国人学生 *3 ページの出願資格をよくお読みください。	当研究科修了生	×	×	○
	当研究科以外で 修士学位取得の方	×	○	○
外国学生 *前頁の出願資格をよくお読みください	外国在住	2010年度の出願受付は終了しました。		
	日本在住	仮出願		書類選考合格者のみ ○

「×」…手続不要, 「○」…要手続

- (注意) 1. STEP1では、出願資格の確認および書類審査を行います。STEP2では、当研究科にて修士論文の再審査を行いません。STEP1またはSTEP2における審査の結果、出願(STEP3)をお断りする場合があります。

## (2)出願方法

前項「(1) 出願期間」のSTEP1の詳細については、早稲田大学国際アドミッションズオフィスへお問合せください。STEP2およびSTEP3は、後述の出願書類を取り揃え、期間内に当研究科事務所へ持参のうえ提出してください。

### (3) 入学検定料 30,000円 (STEP3の本出願時)

□一般入試

- 入学検定料は、6ページ記載の【コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法】に従い、所定のコンビニエンスストア店頭にある情報端末から支払ってください。支払い終了後、「入学検定料取扱明細兼受領書」の収納証明書を切り取って志願表の所定欄に貼付し、出願書類とともに提出してください。
- コンビニエンスストアでの支払いに際しては、家族・知人が代理で手続する場合でも、必ず情報端末に志願者本人の情報を入力するようにしてください。
- コンビニエンスストアでの入学検定料支払期間は以下の通りです。

納入受付開始日	納入受付最終日 (出願締切日)
2010年1月25日 (月)	2010年2月5日 (金)

支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。ただし、支払期間開始日は10時00分から、支払最終日(2010年2月5日)は16時00分までの利用となります。

- 検定料支払いは原則としてコンビニエンスストアでの支払いのみを受け付けますが、お住まいの地域に所定コンビニエンスストアが無い、日本国外在住である等の事情によりコンビニエンスストアでの支払いが困難である場合には、事前に当研究科事務所までご連絡ください。
- 次の場合には、入学検定料が不要となりますので振り込まないでください。
  - ①当研究科修士課程修了(2009年9月修了者を含む)と同時に当研究科博士後期課程を受験する場合。
  - ②当研究科修士課程修了者が修士課程修了と同時に当研究科の一般履修生となり、その後引き続き当研究科の博士後期課程に入学を志願する場合。ただし、修士課程入学後4年以内に入学を志願する場合に限る。
- 一度受理した書類および入学検定料は原則として、返還いたしません。ただし、以下のケースに該当する場合には、入学検定料に限り返還いたします。該当する方は当研究科事務所(TEL:03-3208-8534)までご連絡ください。
  - 1) 検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった
  - 2) 出願資格を満たさなかった、または、出願締切後に書類を提出した

# 早稲田大学 コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「サークルK」「サンクス」「ローソン」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

## 1 Web申込み

携帯かパソコンで事前申込み  
<http://e-shiharai.net/>  
携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

大学HPからもアクセスできます!

## 2 店舗申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、番号を取得 ※番号はコンビニによって異なります。

セブン-イレブン	サークルK・サンクス	ローソン	ファミリーマート
【払込票番号(13ケタ)】	【オンライン決済番号(11ケタ)】	【お客様番号(11ケタ)】と【確認番号(4ケタ)】	【お客様番号(11ケタ)】と【確認番号(4ケタ)】

**セブン-イレブンの場合**

●レジにて  
「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。  
※プリントしなかった場合は、番号を伝えるだけでOKです

**サークルK・サンクスの場合**

●レジにて  
「オンライン決済」と店員に伝え、【オンライン決済番号】をお伝えください。

**ローソンの場合**

店頭端末 **Loppi** へ

各種代金・料金お支払い  
各種代金お支払い  
マルチペイメントサービス

【お客様番号】、【確認番号】を入力します。

**ファミリーマートの場合**

店頭端末 **Famiポート** へ

代金支払い  
各種代金お支払い  
マルチペイメントサービス

【お客様番号】、【確認番号】を入力します。

※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

●レジにて代金をお支払いください。  
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

●端末機より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジにてお支払いください。  
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

## 3 取組

●入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

検定料が3万円未満	473円	全コンビニ共通
検定料が3万円以上	683円	

**注意**

- 支払期限内に代金を支払わなかった場合は、入力情報が自動的にキャンセルされます。
- 入学検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「検定料収納証明書」には収納印は押印されません。(コンビニ払込時には収納印は不要です)

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

●セブン-イレブン  
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。  
「チケット等払込受領証」は保管。

●サークルK・サンクス  
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。  
「オンライン決済領収書」は保管。

●ローソン  
●ファミリーマート  
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。  
「取扱明細書(お客様控え)」は保管。

切り取った「収納証明書」を入学志願票の所定の欄に貼付。

※コンビニでお支払いされた場合、「取扱銀行収納印」は不要です。

※「収納証明書」を貼り付ける際には、転写紙などを重ねる場合がありますと記載されている場合はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日のシステム対応は23:30まで、「Webサイトでの申込み」は23:00までとなりますので、余裕をもってお支払いください。
- 一度お支払いされた入学検定料は、店頭では一切返金できませんのでご注意ください。

「コンビニでの検定料納入」についてのお問い合わせは

※コンビニ店頭ではお答えできません

イーサービス サポートセンター <http://e-shiharai.net/info/>

## 5. 出願書類

### STEP2 における提出書類

#### ① 修士論文 3部

※提出した修士論文は返却しないので、必ずコピーを提出してください。

※政治学コース希望の方で、2006年度以前に当研究科で修士学位を取得された方のうち、修士論文評価が基準未満の方は、修士論文提出以降の業績や成果（加筆修正した修士論文を含む）3部を提出してください。

#### ② 修士論文概要書（詳細な内容説明書 日本語8,000字程度または英語2,000語程度） 3部

※政治学コース希望の方で、2006年度以前に当研究科で修士学位を取得された方のうち、修士論文評価が基準未満の方は、修士論文提出以降の業績や成果（加筆修正した修士論文を含む）の概要書3部を提出してください。

#### ③ 博士論文の研究計画書（当研究科所定用紙）

所定用紙にしたがい、全体が5ページ以内になるようにしてください。

#### ④ 各種証明書

a) 修士課程の成績証明書、修了（見込）証明書、またはこれに相当する証明書。

b) 大学または旧制大学の卒業証明書および成績証明書

※修士論文審査の結果をご確認のうえ、審査で合格された方は、STEP3において指定の出願書類をご提出ください。

#### ⑤ 博士後期課程入学試験受験資格照会申請書（当研究科所定用紙）

### STEP3 における提出書類

#### ① 入学志願票（当研究科所定用紙）

a) 「入学志願票記入上の注意および記入コード」（別資料）を参照のうえ、ご記入ください。

b) 志願票の志望研究指導欄は参考意見です。

c) 入学検定料支払い終了後、「入学検定料等振込証明書」を志願票の所定欄に貼付して提出してください。

（※5ページの（注）に該当する方は、貼付する必要はありません。）

#### ② 博士論文の研究計画書（当研究科所定用紙）

所定用紙にしたがい、全体が5ページ以内になるようにしてください。

※すでにSTEP2において提出されている方は不要。

#### ④ 履歴書

所定様式の『履歴書』を他の出願書類と一緒に提出してください。

#### ⑤ 英語能力試験スコア票

TOEFL・TOEIC・IELTSの何れかのScore Record（test dateが出願締切日からさかのぼって2年以内のもの。コピーも可。）を提出してください。出願時にTOEFL・TOEIC・IELTSの何れかのスコア票を提出できない場合は、出願を認めません。

#### ⑥ 受験票送付用切手（320円）

出願書類すべてが提出され、出願が受理された志願者へ、受験票を作成し入学志願票の住所欄に記載された住所宛に郵送しますので、郵送するための切手(320円)を同封してください。また、試験日の2日前になっても受験票が届かない場合は、ただちに当研究科入試窓口（TEL03-3208-8534）へお問い合わせください。受験票は、入学後学生証の交付の際に必要となりますので、大切に保管してください。

## 6. 入学試験

### (1) 試験科目

区 分		第1次試験	第2次試験
一 般 入 試 外 国 人 学 生	2006年4月以降当研究科入学者で分析手法認定試験合格者	書類審査	(注)
	上記以外	書類審査	口頭試問
外国人留学生入試	2006年4月以降当研究科入学者で分析手法認定試験合格者	書類審査	(注)
	上記以外	書類審査	口頭試問

(注) 2006年4月以降当研究科入学者で分析手法認定試験合格者のうち、修士課程での研究指導教員と博士後期課程での指導教員を変更する者については、第2次試験(口頭試問)を実施いたします。2006年4月以降当研究科入学者で分析手法認定試験合格者でも、第1次試験審査課程で第2次試験の実施を必要とした場合は、第2次試験(口頭試問)を実施いたします。

### (2) 試験日および合格者発表日

区 分	第1次試験		第2次試験	
	試験日	合格者発表日	試験日	合格者発表日
一 般 入 試 外 国 人 学 生	書類審査	2010年 2月18日(木)	2010年 2月24日(水)	2010年 2月25日(木)
外国人留学生入試				

(注) 1. 第1・第2次試験の合格者発表は、3号館中庭大学院政治学研究科掲示板にて行います。

2006年4月以降当研究科入学者で分析手法認定試験合格者として受験し、指導教員を変更せずに第1次試験に合格し第2次試験を免除した者には、入学手続書類を大学院政治学研究科事務所で配布します。

2. 第1次試験合格者発表時に、第2次試験の集合時間が学生ごと指定されます。必ず大学院政治学研究科事務所で第2次試験のご案内をお受取り願います。

## 7. 入学手続

### (1) 手続期間

2010年3月8日(月)～3月9日(火)

### (2) 手続に必要な書類等

①政治学研究科が交付する書類

a) 誓約書・保証書(本人・保証人とも自筆のものに限ります)

b) 住民票記載事項証明書

氏名・性別・生年月日・世帯主・続柄・現住所が記載されたもの。

※ただし、前記項目が記載された住民票でも可とします。

c) その他

②修士課程の修了証明書および成績証明書(当研究科出身者、または出願手続の際に完全なものを提出している者は提出する必要はありません。)

③カラー写真3枚(タテ4cm×ヨコ3cm 枠なし、志願票に貼付した写真と同一のものとしします)

学生記録・学生カード・学生証作成用カードに貼付し提出することとなります。

④登録原票記載事項証明書(外国人のみ)

⑤学費等振込領収証

### (3) 学費等

学費・諸会費

(単位：円)

年度	納入期	学費				諸会費			合計
		入学金	授業料	施設費	演習料	学生健康増進互助会費	学会入会金	学会会費	
初年度	入学時 (10年度前期)	200,000	217,500	30,000	1,500	1,500	2,000	750	453,250
	10年度後期		217,500	30,000	1,500	1,500	—	750	251,250
	計	200,000	435,000	60,000	3,000	3,000	2,000	1,500	704,500
第2年度	11年度前期		219,000	30,000	1,500	1,500	—	750	252,750
	11年度後期		219,000	30,000	1,500	1,500	—	750	252,750
	計		438,000	60,000	3,000	3,000	—	1,500	505,500
第3年度	12年度前期		220,500	30,000	1,500	1,500	—	750	254,250
	12年度後期		220,500	30,000	1,500	1,500	—	750	254,250
	計		441,000	60,000	3,000	3,000	—	1,500	508,500

(注意) 1. 正規の課程で当学学部および大学院に入学金を納め在籍した者が入学する場合は、入学金が免除となります。

2. 当学政治経済学部、政治学研究科、または経済学研究科出身者は、学会入会金が免除となります。

3. 演習料、諸会費については、変更される場合があります。

一度提出した書類および納入した入学金、学費等(前期分)は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退した場合には、学費等(前期分)のみ返還の対象となります。また、複数の研究科から入学を許可された場合、本人からの申し出により、既に納入した入学金、学費等(前期分)を入学希望研究科の費用に振り替えることができます(入学手続期間が全く重ならない研究科間に限られます)。手続方法等、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。

### 【個人情報の取り扱いについて】

当学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。

### 【早稲田大学受験の際の注意事項】

次のことをすると不正行為となることがあります。

- ①カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ②試験時間中に、答えを教えるなど他の受験生を利するような行為をすること。
- ③試験時間中に携帯電話を身に付けること。
- ④試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
- ⑤試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑥試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑦志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ⑧その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。

- ・監督員が注意をする、または事情を聴くこと。
- ・別室での受験を求めること。

また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

- ・それ以降の受験および当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
- ・当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。